



「2 時間後に電話が使えない？」 個人情報聞き出す不審な電話にご注意！

国の行政機関や電話会社などをかたる、自動音声ガイダンスや SMS を使った不審な電話に関する相談が多数寄せられています。

2 時間後に電話
が使えない？



【事 例】

「2 時間後にこの電話が使えなくなる。オペレーターと話す方は 1 番を押すように」という自動音声の電話がかかってきた。1 番を押し、男性のオペレーターとつながった。内容を確認してもらうために住所、氏名、生年月日を伝えた。

相手にどこからの電話であるかを確認するため、電話番号や会社名を尋ねたが、NTT カスタマーセンターとしか言わず、その後「間違いでした」と言って一方的に電話を切られた。個人情報を伝えたので、今後、請求書などが届くのだろうか。

アドバイス

- 総務省や NTT 東日本および NTT 西日本から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスや SMS を使って連絡することは絶対にありません。すぐに電話を切りましょう。
- 非通知や知らない番号からの電話は、不審な電話のおそれがありますので、普段から慎重になりましょう。電話の中で個人情報を聞き出そうとされても、個人情報は絶対に伝えないでください。自動音声ガイダンスでボタン操作を誘導するアナウンスが流れた場合には、最後まで聞かずに電話をすぐ切ることも大切です。
- 高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、身近にいる周りの方が日頃から高齢者の生活や言動、態度などを見守り、変化にいち早く気づくことがとても重要です。遠くに離れて暮らしている場合でも、定期的に電話をして様子をうかがい、不審な電話があった場合には個人情報を教えないように伝えてください。
- 不安に感じたり、困ったときはすぐに消費生活センターや市町村の消費生活相談窓口にご相談してください。（消費者ホットライン「188（いやや）」番で最寄りの消費生活センター等につながります。）